

患者さまへのお知らせ・お願い

□検査基準値リーフレット(最新版)について

臨床検査基準値・項目解説一覧表リーフレットを2010年6月、改訂・改正いたしました。基準値や表現方法が変更となった項目については、「※印」・「#印」を付記しております。これに伴い、リーフレットのカラーも、コスモス色(血液学・尿科学)と若緑色(生化学)に変更いたしました。中央処置室受付をはじめ、各診療科受付、総合案内リーフレットラック等にて配布しております。検査の際のご参考にご利用ください。

□ロビーコンサートのお知らせ

- ◆ 7月27日(火) 金井孝子さん(シャンソン)

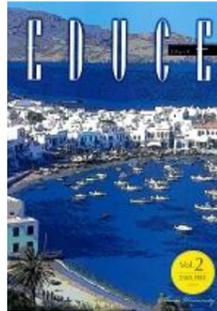
中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。是非、お越しください。コンサート予定表は、各病棟掲示板および会計前ロビーにて掲載しております。曲目につきましては、コンサート当日、会計前ロビーにて掲示いたしますのでご確認ください。

□昭和大学が発行するフリーペーパー「EDUCE」発行のお知らせ

昭和大学が発行するフリーペーパー「EDUCE」の第2号の配布を開始いたしました。第2号では、整形外科医が薦める靴選び、黒酢の魅力などの情報をはじめ、ドラマ化された「ノーフォールト」の作者である岡井崇教授(昭和大学病院産婦人科)へのインタビューなど、充実した内容となっております。

【配布場所】

- ・昭和大学の各附属病院の外来・待合など
- ・東急沿線24駅(渋谷・あざみ野・青葉台など)の東急月刊誌「SALUS」ラック(7月)
- ・東京メトロの日本橋・銀座・大手町・新宿・表参道の各駅(8・9月)



□クールビズ実施のお知らせ

期間: 6月1日(火)～9月30日(木)

昭和大学は、全施設一体となって地球温暖化防止対策に取り組んでおります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しましては、関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど、出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で、早急に対応が必要なもの、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見にも対応させて頂いております。前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきます。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望	改善等
ブックサービスが週1回しか来ないので、デイルームに貸出用のワゴンを設置してほしい。	管理の都合上、設置は難しいと思われます。現在、広報等でボランティアの募集を募っておりますので、今後、ブックサービスの回数を増やしていくことで対応させていただきます。

編集後記

カラー印刷の病院だより、如何でしたでしょうか。高校生の頃、写真部に所属していたもので「カラーか、モノクロか」には些かの思い入れがあります。芸術論はさておき、仕上がったものを見てみると伝わってくる情報量(季節感や人となり)はカラーに軍配が上がるようです。情報量が増えましたので、これまで以上に紙面を充実するよう頑張りたいと思っております。ところで、病院のホームページよりダウンロードできる病院だよりは創刊号からカラーなことはご存じでしたでしょうか?今回、編集後記を書かせて頂くにあたり開けてびっくり致しました。

広報委員会 委員 武中泰樹

北部病院だより 第61号
平成22年7月15日発行
発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)
編集責任者 衣笠 えり子(広報委員会 委員長)
発行 昭和大学横浜市北部病院
〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1
電話 045-949-7000(代表)
URL: <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>
北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

北部病院だより 第61号

第61号【2010/7/15 発行】

発行者: 昭和大学横浜市北部病院

●巻頭言

『 恩師の言葉 』

病理診断科 准教授 国村利明

●イベント情報

公開講座～暮らしと健康～
ロビーコンサート

●医師の配属・異動・退職

●診療統計

●外来担当表

●患者さまへのお知らせ・お願い

検査基準値リーフレット(最新版)について
ロビーコンサートのお知らせ
フリーペーパー「EDUCE」の発行のお知らせ
クールビズ実施のお知らせ

●患者様からのご意見・ご要望



フランスから都筑区への贈り物“ローザ・つづきく”

巻頭言

『 恩師の言葉 』

4月1日付で旗の台基礎医学の第一病理学教室から北部病院の病理診断科に異動して参りました。前任の塩川教授が10年かけて築きあげた病理診断科を一層発展させることができるよう、また、診療科の皆さまへの病情報提供部門としての役割を十分果たせるように尽力していきたいと思つて病理一筋で過ごしてまいりました。この間に3人の恩師に仕えることができ、数々の名言や格言を頂戴してきましたので、今回はその一端をご紹介しますと思います。それぞれの名言・格言は私が医療従事中に図らずも頂いてしまったものですが、医療とは異なる立場の方々にもきっと心に響くものがあるのではないかと感じております。

まずは医師となって6年が経過し、専門医試験にも合格して「一人前」になった気分の助手の頃のお話です。病理のA教授と病理診断の見解に相違が発生し、偉そうにも自分の意見だけで診断方針を押し進めようとしていた私にA教授が怒鳴りました。「いったい君に何ができると言うんだね!」と。病理診断は患者さんの治療方針を左右すると言っても過言ではない最終診断であるだけに短慮は厳禁で、A教授は私の診断の正確性や診断がおよぼす影響への配慮が足りないことを叱咤したのでした。社会に出てちょっと自信がついてきた頃は「何でも自分でできる」ような気がして、事故を起こす危険性が高いことはよく言われていますが、ベテランの領域に達しても「いったい君に何ができると言うんだね!」と自分に問いかけて仕事をしたいものだと感じています。

病理診断科

准教授

国村 利明

次に、医師となって10年が経過し、順調に業務をこなせるようになっていた講師の頃のお話です。研究や診断などを自分のペースで調子よく進めていて、助手や若手の教室員よりも多くの実績を残すことに一生懸命なあまり、いわゆる自己中心的な方向を向いていた私にK教授が諭すように言いました。「あなたに対する評価は、あなたが何をしているかではなく、あなたが周りの人に何をしてあげているか、でなされることを肝に銘じなさい」と。今から振り返ればたいした実績ではないのですが、講師の頃の私は自分が頑張っていることをアピールすることが自分の存在意義のように思っていただけに、冷や水をかけられ目が覚めた感じでした。確かに唯我独尊では医療のみならず、どの業種でも組織として仕事に取り組めないのは自明ですよ。ラグビーのone for all, all for oneのように、自分が自らのために努力することはもちろん大切ですが、チーム全体を見据えた広い視野での仕事が必要であることを思い知らされた一言でした。

最後に、15年が経過し准教授として教育・診療・研究という大学での3本柱の仕事も充実してきた頃のお話です。立場上、いろいろな課題に対して白黒をつけなければならないことが増えてきました。例えばこの細胞は癌か癌でないのかなどの最終判断を求められることも多く、悩んだあげく助言を求めに現在も恩師であるM教授を訪ねるとこのようなアドバイスをいただきました。「すべては神のみぞ知るだよ」と。最初は言葉の意味を理解できませんでしたが、まずは謙虚にその細胞が発している所見に耳を傾けるべきで、人事を尽くしても判断できないものは無理してその時点で決着させずに、長い目で見るとわかることもあるという意味深長な言葉でした。医療の場で病理医は白黒をつける裁判官のようなものと言われていますが、M教授は確定診断が困難な場面では決して一か八かの診断に走るのではなく、謙虚に状況を臨床医に説明することが必要だと説いていたのでした。確かに、古い師のように、迷わず来たと、即座に白黒をはっきりさせることはカッコイイかもしれませんが、しかし病理診断は古いではありませんので、どうしても解決できない時は「神のみぞ知る」という謙虚な気持ちになって判断をしたいと思います。

印象に残っている恩師の言葉「いったい君に何ができると言うんだね!」、「あなたに対する評価は、あなたが何をしているかではなく、あなたが周りの人に何をしてあげているか、でなされることを肝に銘じなさい」、「すべては神のみぞ知るだよ」はいかがでしたか。これらの言葉が皆様の心の中を春風のように通り過ぎることができていたら幸いです。ご精読ありがとうございました。

北部イベント

公開講座～暮らしと健康～

5月15日(土) 春季公開講座を開催しました。「暮らしと健康」を主題に、「男と女の病気」をサブテーマとし、井上克己(泌尿器科・准教授)による「前立腺がん」、中村明央(外科・講師)による「乳がん」の2演題で開催しました。

両講師ともに、早期発見・早期治療のために積極的に検診をしましょうとのお話がありました。

また、講演終了後のアンケートでは、「早期発見の重要性を痛感した…」「わかりやすく非常にためになった」など多くのご感想をいただきました。

次回(秋季公開講座)は、10月16日(土)に「認知症」「子宮がん」の2演題を予定しております。詳細は決まり次第、院内掲示物・ホームページ等でご案内いたします。



講演会場風景

ロビーコンサート

5月28日(金) 19時から、中央棟1階会計前ロビーにおきまして、ロビーコンサートを開催いたしました。渡辺静さん・桐原あけみさんによるピアノとバイオリンの優しく美しい旋律で会場は包まれました。

<当日の曲目>

★メヌエット長調(ベートーヴェン) ★アレグロ(J. S. バッハ)

★富士の山(唱歌) ★どこかで春が(草川信)

★遙かなる大地(さだまさし)

★スプリングソナタより第1楽章(ベートーヴェン)

今回は、7月27日(火) 19時～金井孝子さん(シャンソン)のコンサートを予定しております。



演奏会場風景

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

6～7月

【附属病院より】

前田 昭彦
(整形外科)

大森 明澄
(産婦人科)

長谷部 寛子
(整形外科)

藤が丘病院
整形外科より

昭和大学医学部
産婦人科学教室より

昭和大学医学部
整形外科科学教室より

【新規採用】

松久 孝行
(整形外科)

井上 浩太
(眼科)

寺瀬 佳苗
(外科)

昭和大学
平成6年卒

日本大学
平成15年卒

秋田大学
平成16年卒

異動・退職医師

6～7月

【出向】

□峯岸 玄心(メンタル) ⇒ 厚生労働省へ

【長期学外出張】

□吉田 典世(内科)

□谷坂 優樹(消化器センター)

【附属病院へ】

□後藤 洋平(眼科) ⇒ 豊洲病院眼科へ

□吉江 正紀(産婦人科)

□武田 健一(消化器センター)

□中村 裕紀(内科) ⇒ 藤が丘病院内科へ

□米屋 泰右(整形外科)

□小原 英里(外科)

□石黒 智也(消化器センター)

□岡松 伸明(整形外科)

診療統計

2010年4～6月統計データ()内は1日平均

診療実日数 入院・・・30日(4月・6月)・31日(5月) 外来・・・25日(4月)・23日(5月)・26日(6月)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
4月	32,322人(1,292.9人)	16,742人(558.1人)	329件(11.0件)	559件(26.6件)
5月	29,164人(1,268.0人)	16,744人(540.1人)	315件(10.2件)	530件(29.4件)
6月	32,461人(1,248.5人)	17,068人(568.9人)	346件(11.5件)	568件(25.8件)

外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成22年7月1日改定

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	
呼吸器センター	鹿間裕介(初) 笠原慶太(再) 北見明彦(再)	笠原慶太(再) 笠原慶太(再) 笠原慶太(再)	石井/西脇(初) 笠原慶太(再) 鹿間裕介(再)	井上七重(再)	神尾義人(初) 鹿間裕介(再) 北見明彦(再)	笠原慶太(初) 笠原慶太(再) 神尾義人(再)	笠原慶太(初) 北見明彦(再) 鹿間裕介(再)	北見明彦(再) 北見明彦(再) 北見明彦(再)	北見明彦(再) 北見明彦(再) 北見明彦(再)	北見明彦(再) 北見明彦(再) 北見明彦(再)	北見明彦(再) 北見明彦(再) 北見明彦(再)	医局員(初診)
消化器センター	医局員 林 武雅(予)	大塚和朗 出口義雄 小形典之 山村冬彦	田中淳一 井上晴洋 井上晴洋 小藤進英	田中淳一 井上晴洋 井上晴洋 小藤進英	和田祥城 若村邦彦 若村邦彦 若村邦彦	和田祥城 若村邦彦 若村邦彦 若村邦彦	里館 均 里館 均 里館 均 里館 均	里館 均 里館 均 里館 均 里館 均	大塚和朗 春日井尚 春日井尚 春日井尚	大塚和朗 春日井尚 春日井尚 春日井尚	大塚和朗 春日井尚 春日井尚 春日井尚	医局員
循環器センター	星本剛一 富田 英 伊藤篤志(心臓血管外科)	黒子洋介(血管外科)	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	伊藤篤志(心臓血管外科)
メンタルケア(初)	堀 宏治(精神全般 認知症)	堀 宏治(物忘れ初診)	吉益晴夫	吉益晴夫	工藤行夫(精神全般 統合失調症)	工藤行夫(精神全般 統合失調症)	青木麻梨	青木麻梨	内田充彦	内田充彦	内田充彦	伊川太郎
メンタルケア(再)	富岡 大	富岡 大	笹森大貴	笹森大貴	堀 宏治	堀 宏治	吉益晴夫	吉益晴夫	工藤行夫	工藤行夫	工藤行夫	山田英介
内科(23-2)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)
内科(23-2)	宮下耕一郎(内科)	宮下耕一郎(内科)	武重由衣(内科)	武重由衣(内科)	土屋静馬(内科)	土屋静馬(内科)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	土屋静馬(内科)	武重由衣(内科)	武重由衣(内科)	川崎仁志(内科神経)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	福井俊哉(記憶認知)	加藤雅典(内科)	加藤雅典(内科)	戸嶋洋和(内科)	戸嶋洋和(内科)	衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)	三代川章雄(内科消化器)	戸嶋洋和(内科)	戸嶋洋和(内科)	戸嶋洋和(内科)	福井俊哉(内科神経)
内科(25-1)	井上 学(内科神経)	井上 学(内科神経)	小林功治(内科)	小林功治(内科)	井上 学(内科神経)	井上 学(内科神経)	井上 学(内科神経)	井上 学(内科神経)	松坂貴太郎(内科)	松坂貴太郎(内科)	松坂貴太郎(内科)	小原 徹(糖尿病、内分泌)
内科(25-2)	和田季寛(内科)	中原広明(内科)	山崎貴博(内科)	山崎貴博(内科)	三沢志保(内科)	三沢志保(内科)	木村 聡(内科・感染症)	木村 聡(内科・感染症)	小林直人(内科)	小林直人(内科)	小林直人(内科)	伊藤英利(内科腎臓)
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)	井上 穰(内分沁・代謝)	井上 穰(内分沁・代謝)	井上 穰(内分沁・代謝)	中山文義(腎)	中山文義(腎)	山本真寛(内科)	山本真寛(内科)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	渡邊浩之(1,3)(内科)
内科(25-5)	荻原 徹(糖尿病、内分泌)	荻原 徹(糖尿病、内分泌)	辻 正富(糖尿病、内分泌)	辻 正富(糖尿病、内分泌)	辻 正富(糖尿病、内分泌)	辻 正富(糖尿病、内分泌)	荻原 徹(糖尿病、内分泌)	辻 正富(糖尿病、内分泌)				
内科(25-6)	成島道昭(内科)	成島道昭(内科)	成島道昭(内科)	成島道昭(内科)	大野恭史(内科)	大野恭史(内科)	滝西安陸(内科)	滝西安陸(内科)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)
内科(25-7)	伊東友弘(内科腫瘍)	伊東友弘(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	女性専門外来(予約のみ)	伊東友弘(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	伊東友弘(1,2,3)(内科腫瘍)
小児科	梅田 陽	神経外来	梅田 陽	梅田 陽	乳児検診	北澤重孝	フルタイム外来	梅田 陽	成育外来	成育外来	成育外来	三輪(奇)・上松2
小児科	大戸秀恭	予防接種	藤巻孝一郎	藤巻孝一郎	7:00-7:30 外来	大戸秀恭	大戸秀恭	澤田まどか	心臓外来	心臓外来	心臓外来	澤田(奇) 西岡(偶) 梅田(奇) 藤巻(偶)
小児科	北澤重孝		三輪善之	三輪善之	血液内科(4) 心理相談	富永牧子	富永牧子	井上真理	口腔発達(2,4)	口腔発達(2,4)	口腔発達(2,4)	大戸秀恭
小児外科		鈴木孝明			大橋祐介	鈴木孝明	鈴木孝明	心理相談	大橋祐介	大橋祐介	大橋祐介	鈴木孝明(奇) 大橋祐介(偶)
皮膚科(初16-3)	杉山美紀子		宋 寅傑	宋 寅傑	上岡なぎさ	上岡なぎさ	上岡なぎさ	杉山美紀子	宋 寅傑	宋 寅傑	宋 寅傑	医局員
皮膚科(再16-1)	宋 寅傑		宋 寅傑	宋 寅傑	上岡なぎさ	上岡なぎさ	上岡なぎさ	杉山美紀子	宋 寅傑	宋 寅傑	宋 寅傑	医局員
皮膚科(再16-2①)	上岡なぎさ	外科手術	上岡なぎさ	上岡なぎさ	外科手術	医局員	外科手術	医局員	外科手術	外科手術	外科手術	医局員
皮膚科(再16-2②)			杉山美紀子	杉山美紀子	奥村恵子	奥村恵子	奥村恵子	奥村恵子	杉山美紀子	杉山美紀子	杉山美紀子	杉山美紀子
外科	中村明央(第3以外)	中村明央			杉本啓一(3)	新井一成	新井一成	新井一成	井関雅一(偶) 岩波正英(3)	中村明央	岩波正英(第2,4)	中村明央(奇) 新井一成(偶予)
外科			福成信博	福成信博	山崎智巳	山崎智巳	山崎智巳	兼坂 茂(予約のみ)	福成信博(1,2,3,5)	福成信博(1,2,3,5)	福成信博(1,2,3,5)	中村明央(奇) 山崎智巳(偶)
外科	福成信博(1,2,4初)											
形成外科	大塚尚治	ビ・リンク	【手術日】	【手術日】	国井健太	国井健太	国井健太	手術日				大塚尚治
緩和ケア(麻酔科)		岡本健一郎(事前予約制)						岡本健一郎(事前予約制)				岡本健一郎(事前予約制)
脳神経外科(初再診)		小林信介(偶)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】				医局員
脳神経外科	池田尚人	池田尚人(診断書外来)	紹介状のみ(初)	紹介状のみ(初)	【手術日】	池田尚人	池田尚人	松本浩明	松本浩明	松本浩明	松本浩明	池田尚人(予約のみ) 医局員
整形外科	医局員	逸見範幸	医局員(初)	川崎恵吉	医局員(初)	中村正則	中村正則	三雲 仁	三雲 仁	三雲 仁	三雲 仁	尾又弘晃 医局員
整形外科		器具診 予約のみ	三雲 仁	三雲 仁	逸見範幸(予約のみ)	逸見範幸(予約のみ)	逸見範幸(予約のみ)	三雲 仁	古槻(2,4)	古槻(2,4)	古槻(2,4)	骨粗鬆症外来(2,4) 医局員
整形外科	前田昭彦		西山嘉信(予)	西山嘉信(予)	尾又弘晃	尾又弘晃	尾又弘晃	中村正則	中村正則	中村正則	中村正則	松久孝行
整形外科	川崎恵吉		天下優介	天下優介				川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	天下優介
産婦人科(初診12-7)	佐々木/荒川/大森		高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	小塚/安藤/大森	小川 公一	小川 公一	小川 公一	大森明澄
産婦人科(産科I(12-1))	新城 梓		小川 公一	小川 公一	佐々木康	佐々木康	佐々木康	荒川 香	大森明澄	大森明澄	大森明澄	大森明澄
産婦人科(産科II(12-6))	前田/遠武							徳中真由美	徳中真由美	徳中真由美	徳中真由美	安藤直子(予約のみ) 特殊診(予約のみ)
産婦人科(産科III(12-8))	小川 公一		佐々木康	佐々木康	特殊診(予約のみ)	荒川 香	荒川 香	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	新城 梓(予約のみ) 特殊診(予約のみ) 医局員
産婦人科(産科IV(12-6))	前田/遠武		安藤直子	安藤直子				徳中真由美	徳中真由美	徳中真由美	徳中真由美	徳中真由美
泌尿器科(初診11-1)	永田将一		初診輪番	初診輪番	丸山邦隆(予約のみ)	丸山邦隆(予約のみ)	丸山邦隆(予約のみ)	小川雄一郎(予約のみ)	井上克己	井上克己	井上克己	前田智子(予約のみ) 医局員(初再診)
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田(女性外来(予約のみ))	青木(女性外来(第2))	青木(女性外来(第2))	青木(女性外来(第2))	青木(女性外来(第2))	青木(女性外来(第2))	青木(女性外来(第2))	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一
泌尿器科(検査11-5)												
眼科	岡和田英昭	特殊診(岡和田)	小池正直	小池正直	特殊診(岡和田)	井上浩太	井上浩太	小池正直	特殊診(小池)	特殊診(小池)	特殊診(小池)	小池正直(奇) 南 雅之(偶)
眼科	南 雅之		南 雅之	南 雅之	特殊診(南)	岡和田英昭	岡和田英昭	井上浩太	特殊診(井上)	特殊診(井上)	特殊診(井上)	南 雅之 特殊診(南)
眼科	嶋田撰也	特殊診(嶋田)	岡和田英昭	岡和田英昭				嶋田撰也	特殊診(嶋田)	特殊診(嶋田)	特殊診(嶋田)	嶋田撰也(奇) 井上浩太(偶)
耳鼻咽喉科13-1	門倉義幸(初診)	腫瘍甲狀腺外来(予約のみ)	山田良宣(初診)	山田良宣(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)	榎 美紀(初診)	榎 美紀(初診)	榎 美紀(初診)	榎 美紀(初診)	医局員(初診)
耳鼻咽喉科13-2	山田良宣(再)		鈴木美幸(再)	鈴木美幸(再)				門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)
耳鼻咽喉科13-3①	榎 美紀(再)											
耳鼻咽喉科13-3②												

◎放射線治療の外来日は、月火木金： 駒澤電二医師です。 ◎リハビリ科外来日は、第2,4水曜午後： 真野英寿医師です。 ※奇=奇数週 偶=偶数週 数字=診療日 口=口 限=限定